小笠原海運株式会社（東京都港区）

お客様をおもてなし！

おがさわら丸
女性乗組員の活躍

男性陣に交じって、きめ細やかなサービスが出来るように頑張っています。お客様の立場に立って、ご要望に＋αでお応えできるようにいつも心掛けております。

会社の姿勢

少数精鋭！おがさわら丸の女性乗組員☆

- 東京竹芝～小笠原諸島父島を一社一船で運航しており、他の船会社に比べて乗組員の採用が難しく、退職者が出ない限りは採用できません。そのため、いち早く職務にマッチした人物を採用しているのが現状です。
- 現在女性は、２名の乗組員（司厨手・員）と１名のアルバイトを採用しております。
  今までは男性乗組員しかおりませんでしたが、２年前に新船を導入するにあたって、女性乗組員を採用致しました。力仕事もありますが、キメ細やかな気遣いやサービスをしてくれており、お客様からは大変ご好評を頂いております。
  また、女性の一人旅も多い小笠原航路のため、女性乗組員がいると安心するというお声もよく頂きます。

お客様に席のご案内をしています。
お客様のお荷物を運んだりすることもあり、おかげさまで力がつきました(笑)

社内環境

まだまだこれから。発展途上です！

- 片道１，０００ｋｍを２４時間かけて運航するおがさわら丸。乗組員は 20 日勤務 10 日休みのシフトで働いております。連続した休日があるので、旅行や趣味にアクティブにしている乗組員も多いです。
- 船内乗組員居住区に女性専用個室を設けております。もちろん、お風呂・トイレ等も女性専用として配慮しております。しかしながら限られたスペースのため、まだまだ女性乗組員にとって使いやすいとは言えないかもしれません。より使いやすく、居心地の良い船内にしていかなければと考えております。

おがさわら丸船内の売店ショップドルフィンのバックヤードでの１コマ。品出しや棚卸をするので、汚れても良いように作業服に着替えて、仕事をしています。

取り組んでいる会社の概要

小笠原海運株式会社

代表者：山﨑　潤一（代表取締役社長）
所在地：東京都港区芝浦三丁目七番九号
資本金：１，０００万円
事業内容：　海運業
従業員数：６２名
（平成３０年６月時点）